



🍁【情報Ⅱ】 静大高大連携「ドローン利活用の現状と課題講座」 -9月4日(金)-

情報Ⅱの授業に静岡大学情報学部 藤岡伸明先生をお招きし、「人口減少と高齢化が進む地域の活性化と持続可能なまちづくりを促進するために、ヒト・モノ・情報等の移動に関わる新しい技術とサービスの開発」をテーマに「ドローン利活用の現状と課題講座」を行いました。

生徒は2つのグループに分かれ、藤岡先生の講義と、静大生によるプログラミング実習を行い、静岡大学情報学部の「先端情報学実習」で実施したドローン教室の一部を体験しました。

生徒たちの授業後の感想には

- ・ドローンは道路破損や建物倒壊など災害時に人の命を守るための重要な技術だと分かった。
 - ・ドローン航路のマルチユースやフェーズフリーの視点を知り、地域課題や技術活用について理解した。
 - ・人の視点からでは見えない場所の情報収集など、ドローンの社会的な有効性を実感した。
 - ・チームで協力して課題解決を行うことでプログラミング学習の楽しさと重要性を学ぶことができた。
 - ・「自動運転が怖いという人はいるけれど今後そういう考えではいけない」という言葉がとても響いた。
- などがあり、情報社会の進展と情報技術の活用について考える機会となりました。

また、事前事後にドローンに対する意識調査を行い、統計的仮説検定（t検定）でデータ分析を行い、授業の前後で、防災・災害におけるドローンの活用への関心に有意な変化があったことが分かりました。生徒達からはドローンを活用した授業はとても楽しく学びも深かったという意見が多かったため、この経験をいかした第2回目の授業を計画しています。



1・2年生の進路選択の一助とするため、LHRの時間に「OB・OG講話」を開催しました。身近な先輩である卒業生から直接話を聞くことで、大学での学びや学生生活への理解を深め、将来への展望を広げることが目的です。

今回は、北海道大学など全国の国公立・私立大学で充実した日々を送る卒業生14名と、大学での学びの記憶も新しいフレッシュな教職員2名を講師として迎えました。講演では、大学の魅力だけでなく、受験期の苦労やそれを乗り越えた経験談など、示唆に富むお話をしていただきました。

生徒たちは、2つの講座を聴講し、先輩たちの話に真剣な表情で聞き入っていました。講話の後、生徒たちからは次のような声が届いています。

～～感想～～

【1年生】

今回の講演で一番感じたことはリアルな大学生の話を知ることができ、大学への憧れや将来への具体的な想像などができてとても楽しい授業でした。特に考え方に変化があったのは、思った以上に大学生の生活に自由な時間が多かったことです。今日話を聞いた先輩方はできた時間をサークル活動や自分のしたいことに使っていて、大学生もとても楽しそうだなと思うことができました。私も将来幅広い選択ができるように得意教科を作りながら勉強を頑張りたいです。

【2年生】

大学生は高校生よりも自由な存在だ。それは一人暮らしをしているからでもあるし自身の行動に自身で責任を負うからである。私は大学に行くなら今私のいる場所から離れたところに住んでみたいと思う。自分の選んだ大学で学ぶということ、自分で働いてお金を稼ぐということを実り前のようにこなすということはきっと講話で話していた先輩たちが言うより難しいことなのだろう。それでも私は遠くに行きたいと思う。自分がどれくらいできるのか知ってみたいと思う。



★理数コース高大連携講座 -9月15日(火)-

理数コース科学探究の授業で施設見学を実施しました。

科学探究における施設見学は、理数コースの生徒が自分の興味関心を見極め、模索するための取り組みです。最新の研究施設を見学することによって、ものづくりに対する理解を深め、理系の職業選択の参考とすることを目的としています。

◆訪問先：静岡県工業技術研究所 浜松工業技術支援センター

◆見学した施設・設備：マイクロプリズムアレイ、走査型電子顕微鏡、CO₂レーザー、X線CT、手織り機
紡糸機、金属3Dプリンタ、無響室、車載用電波暗室

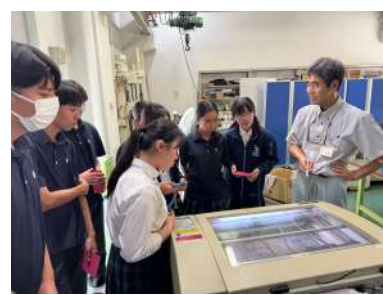
★参加生徒の感想★

・研究所に行ったのは人生で初めてだったので良い経験となった。以前からの疑問として、「研究所は研究という業務でどのように金銭的な利益を得ているのか」というものがあったが、民間企業に協力して利益を得ているという明快な回答を得られてよかった。今日見学したような技術を活用して何が作られているのか、また自分で活用できるとしたら何を作れるのかなど、深めたいことがたくさんある。

・最新の技術を見るだけでなく体験したりして実感する事ができた。将来の社会に活かせるような技術がたくさんあり、特にマイクロプリズムアレイによって実現出来る車から出る矢印の光はとても実用的で、便利な技術だから将来実現できるように技術が発展していくといいなと思った。

・これまで中学校では理科、高校では物理や化学を学んできましたが、それが現在の世の中でどのように利用されているのか知らずに過ごしてきました。しかし、今日の施設見学を経て、今やっている勉強がどんなことに将来使われるのかが、明確になりました。とても楽しかったし、勉強になりました。

・物理の勉強をこれからさらに深めていけば、今回よりもより理解や興味が深まると感じたので、勉強していきたい。



🍁 2年生チャペルアワー -9月30日(水)-

9月30日（水）、体育館にて2年生の「チャペルアワー」が行われました。カトリック山手教会の鈴木真神父様を講師にお迎えし、「私と神様と私たち」をテーマにお話をいただきました。神父様の講話を通してキリスト教的価値観に触れ、真理と愛をもって他者と向き合い、自分自身の心を見つめ直す貴重な機会となりました。午後のミサでは代表生徒による聖書朗読や共同祈願も行われ、厳かな雰囲気の中で心を一つにしました。今回の学びを、今後の学校生活や人との関わりの中で活かしていきます。



🍁 後期生徒会執行部及び後期末広会各班長決定

9月からの新生徒会執行部及び新末広会代表者が決定しました。任期は来年度1学期までとなります。

- ①**生徒会** 生徒会長 森崎脩翔（26HR）
副会長 袴田東吾（17HR）
執行部 成田佑樹（24HR）、林司（24HR）、丸山カレン（24HR）、本山由馬（26HR）
長尾珠理（11HR）、松村龍樹（11HR）、熊谷かえで（14HR）、
佐々木めい（15HR）、浜崎唯（16HR）、澤木みらい（18HR）、
大石健治（19HR）、平松信太郎（19HR）
平野弘太（留学中）、小林聖矢（留学中）、杉井美実、（留学中）
- ②**末広会** 末広会会長 美濃煌來（26HR）
末広会副会長 鈴木さくら（14HR）
三幸の園班長 鬼頭海結（26HR）、副班長 野末梨佳（18HR）
静光園班長 水野心優（22HR）、副班長 鈴木茉奈美（19HR）
クリ・エコ&フード班長 加藤寛人（24HR）、副班長 鈴木さくら（14HR）
聖隷厚生園班長 井村優月（23HR）、副班長 戸塚仁菜（22HR）



10月の行事予定

1	木	体育祭総練習・準備（5～7限）	17	土	SP①
2	金	体育祭	18	日	
3	土	第3回全統記述模試（3年理数特進）	19	月	
4	日	第2回英検1次	20	火	※ 1
5	月		21	水	45分授業《職員会議》
6	火	1年SYD講座（LHR）	22	木	塾対象説明会
7	水	全校集会（聖星喝采の合唱練習）	23	金	
8	木		24	土	《理事長・校長と語る会》、《3学年評議員会》
9	金		25	日	
10	土	3年ベネッセ駿台記述模試（3年理数特進）	26	月	
11	日		27	火	
12	月	【スポーツの日】	28	水	《70周年式典》アクトシティ浜松大ホール
13	火	月曜授業1-7限	29	木	3年理数特進ベネッセ駿台共通テスト模試（5-7限）
14	水	中間試験、職員研修	30	金	1・2年進研模試総合学力テスト、3年理数特進ベネッセ駿台共通テスト模試（1-6限）
15	木	中間試験	31	土	
16	金	中間試験			

※ 1 70周年記念ライブは出演アーティストの体調不良のため、取りやめとなりました。今後の実施（延期）は未定です。



11月の行事予定

11月25日(水)より、校庭正門付近のクリスマスツリーを点灯します 🌲

1	日		17	火	1年理数コース外部講師実験講義（6限・LHR）
2	月		18	水	45分授業《職員会議》
3	火	【文化の日】	19	木	
4	水	委員会	20	金	物故者追悼式（放課後）
5	木		21	土	SP③
6	金		22	日	
7	土	SP②・秋のオープンスクール	23	月	【勤労感謝の日】私学フェア
8	日	第2回英検2次	24	火	1年蜷塚クリーン作戦（LHR）
9	月	修学旅行、1年チャペルアワー	25	水	クリスマスツリーの下で（放課後）
10	火	修学旅行、サイエンスツアー、3年蜷塚クリーン作戦（LHR）	26	木	
11	水	修学旅行、サイエンスツアー、3年チャペルアワー、キャンパスツアー(1年特進)	27	金	
12	木	修学旅行、サイエンスツアー	28	土	
13	金	修学旅行・1年理数コース代休	29	日	2年南山大学高大連携講座
14	土	自治会イベント	30	月	
15	日	全統共通テストプレ（3年理数特進＋希望者） ※本校公開会場			
16	月	2年代休			



浜松聖星高等学校

TEL：(053)454-5376 FAX：(053) 453-4719 <https://hamamatsu-seisei.jp/>

公式You Tube



公式Instagram



も随時更新しております。ぜひご覧ください！